

プレーヤーのエチケットマナー

当倶楽部では、1928年（昭和3年）開場以来、貴重な財産のひとつとしてエチケット・マナーを守り続けて参りました。エチケットに関する基本的な考えは、コース上にいる他の人に対しても常に心を配るべきということであり、礼儀ただしさとスポーツマンシップを常に示しながら洗練されたマナーで立ち振る舞うことこそが、正にゴルフの精神であります。当倶楽部独自のゴルフマナーもありますが、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

◆服装について（ドレスコード）

1. 来場時・退場時の服装

- ・原則として、ジャケット、ブレザーなどの上着を男女共着用ください。
(ただし、7月1日～8月31日の間は任意とします)
- ・ジーンズ、スエットパンツ、Tシャツ、タンクトップはおやめください。
- ・サンダル（クロックスタイプを含む）、スニーカー等はおやめください。

2. プレーの服装

好ましい服装

- ・シャツは襟のあるものまたはタートルネックをご着用ください。
- ・シャツの裾は必ずズボンの中に入れてください。
- ・ハーフパンツの場合は、ソックスをご着用ください。

好ましくない服装

- ・襟が無いシャツ（Tシャツ、トレーナー、タンクトップ・キャミソール等）
- ・襟の短いシャツ（襟部分が4cm以下）
- ・シャツの裾を外に出す
- ・カーゴパンツ（ポケットの膨らんだタイプ）
- ・クロップドパンツなど7分丈パンツ（男性の着用はおやめください）
- ・裾がリブ状のジャージパンツ・ジョガーパンツ
- ・迷彩柄や派手な色柄のウェア（国旗や動物柄等）
- ・タオルの首掛け、腰掛け

◆プレーについて

1. コース芝生保護のため、キャディバックの重量は13 kg以内の制限を設けております。
2. 芝生を傷つけるようなスパイクシューズでのプレーはおやめください。
3. ハーフ2時間以内でのプレーをお願いいたします。
4. ティーイングエリアには、ティーショットを打つ人以外は上がらないようにしましょう。使用ティーイングエリア以外には立ち入らないこと。

コースの保護

1. パッティンググリーン上のボールマーク（球の衝撃によるグリーン面の損傷）は、必ず入念に直してください。ボールマークは、早く直せば（3分以内がベスト）再生も早く、グリーンの良い状態が保てます。
2. バンカー内の足跡や穴はプレーヤー自身がならしてください。
3. ストロークで切り取った芝の跡（ディポット跡）は、必ず入念に直してください。
4. ホール間のパッティングやアプローチの練習はおやめください。
5. アプローチの練習は、決められた練習場区域内に限ります。

プレー終了時

1. クラブやヘッドカバー等が、自分のものであるか確認をしましょう。確認後にはキャディの用意しているスタート表の確認欄にサインをしてください。
2. 倶楽部ハウスに入る時は、靴を清掃してから入るようにしましょう。
3. 倶楽部ハウスに戻る時は、練習グリーンを横断しないようにしてください。

倶楽部ハウスでのマナー

1. タバコ（電子タバコを含む）は、決められた場所で喫煙ください。（2階テラス、ティーイングエリア付近）
2. レストラン等で大声での会話は、他の方に迷惑がかかりますのでおやめください。
3. 倶楽部ハウスを出られるまで、ドレスコードは守りましょう。

携帯電話・スマートフォンのご利用について

1. 倶楽部ハウス内では指定の場所以外の通話はおやめください。（マスター室付近、2階テラス、ロッカールーム）
2. ラウンド中の通話は、他のプレーヤーに迷惑がかからないようにご注意ください。